

授業科目名	アンサンブルⅠ	担当形態	実習 オムニバス		
		開講学期	春学期		
担当教員	大岡 訓子・加藤瑞木	単位	1	年次	2

### ＝授業のテーマ及び到達目標＝

ヴァイオリンとピアノのための作品に取り組み、室内楽演奏を学ぶ。アンサンブルの楽しさを勉強し、音楽的な表現力の向上を目指す。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

課題は、ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ 第5番 へ長調 Op.24「スプリングソナタ」、ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ 第9番 イ長調 Op.47「クロイツェル」、ブラームス：ヴァイオリンソナタ 第1番 ト長調「雨の歌」Op.78、フランク：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ イ長調。各自、演奏希望の曲を任意に選ぶ（単一楽章でも可）。

### ＝授業の概要＝

半期 1～5回をピアノ教員がアンサンブルにおけるピアノ演奏を指導し、6～15回は、ヴァイオリン教員が実践的な指導、学生との演奏を行う。ヴァイオリン教員と演奏することにより、ハイレベルなアンサンブルができるようにする。

### ＝授業計画＝

- 1回 シラバスの確認。受講者人数に応じて各自の演奏曲目を調整し、決定する。
- 2回 ヴァイオリンとピアノのためのソナタ作品について
- 3回 映像・音源により演奏をイメージする
- 4回 レッスン形式にてピアノパートの研究 その1
- 5回 レッスン形式にてピアノパートの研究 その2
- 6回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その1
- 7回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その2
- 8回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その3
- 9回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その4
- 10回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その5
- 11回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その6
- 12回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その7
- 13回 ヴァイオリン教員による実践的な指導 その8
- 14回 演奏会（ヴァイオリン教員との共演）
- 15回 演奏会（ヴァイオリン教員との共演）

### ＝テキスト（必携）＝

楽譜原典版

### ＝参考書・参考資料（必携）＝

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業内の演奏とレポートにより評価します。授業への積極的な参加は加点の対象になります。

**=その他=**